



「寺子屋先生」養成講座

■地域の寺子屋事業

寺子屋事業には、2つの活動内容があります。

■学習支援

地域住民・学生・PTA・退職教員などが小学生を対象に、週1回平日の放課後に学習を支援します。



▲放課後の学習支援

■体験学習・世代間交流

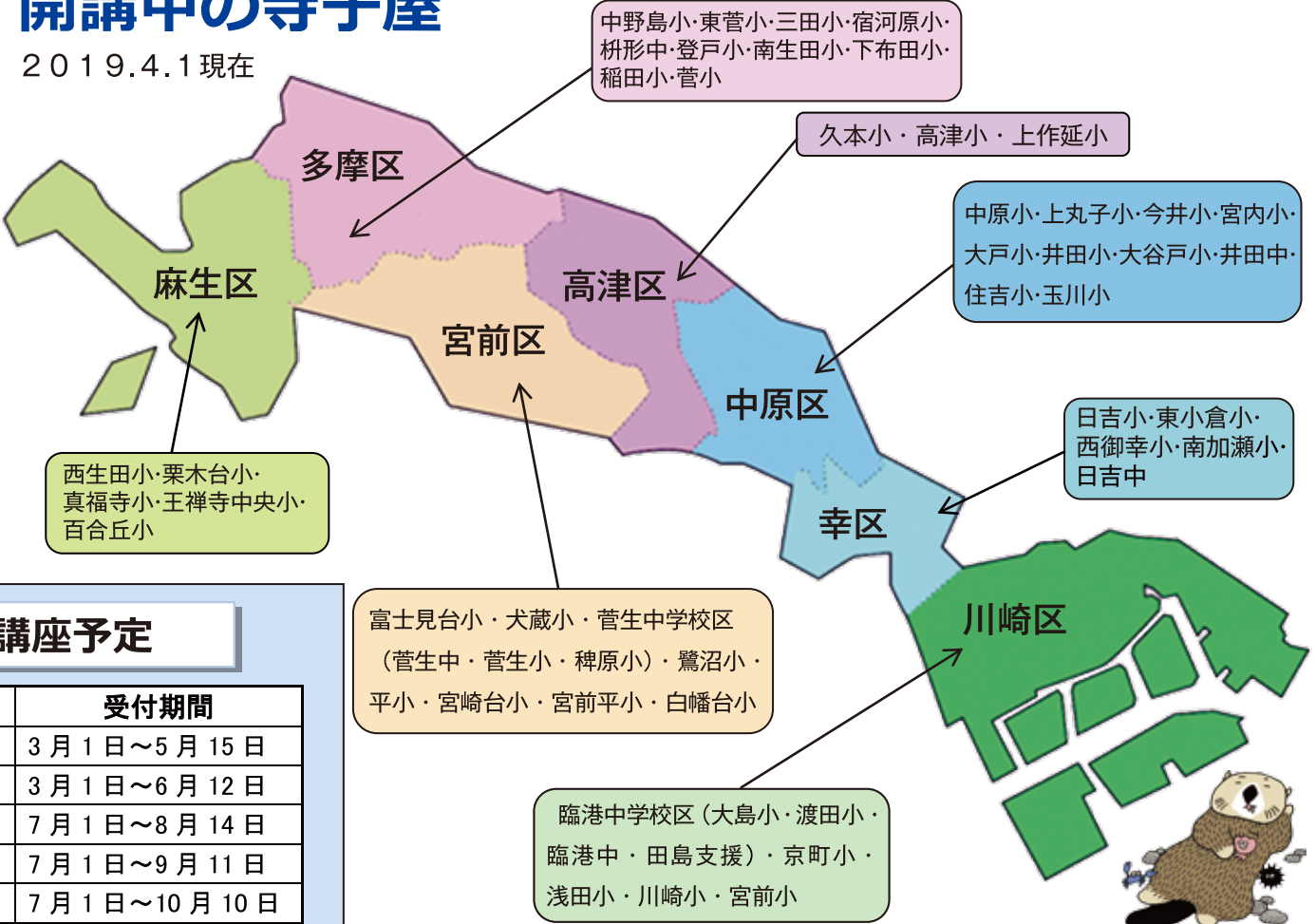
地域・企業・大学などから講師を招き、体験活動や世代間交流のプログラムを月1回土曜日等に行っています。



▲南極観測隊の話を聴く体験学習

開講中の寺子屋

2019.4.1現在



寺子屋先生に携わってのアンケート

「寺子屋先生」養成講座を受講する方々の動機の多くに共通しているのは、「やりがい」や「生きがい」を求めていることのようにです。

キャリアを生かし新しいキャリアを求めながら、寺子屋で子どもたちと関わる中で、新しい生き方を探っているようです。地域の中で、仕事から離れても、子どもとふれあいながら、子どもたちの豊かな育ちに関与しているという思いを持つことで、自分の生き方に新しい目的を追加したいという方が大勢います。以下がアンケート結果です。

「やりがい」や「楽しさ」を感じる時

- 子どもたちが楽しそうに学習に取り組む様子を見た時。次は「〇〇をやりたい」といった意欲を感じられた時。「寺子屋が楽しみ」という声が聞かれた時。
- 子どもたちから元気をもらえること。仲間と同じ方向にむかって行動できることです。体験活動は、エキスパートの方々の最新の情報を得たり、子どもたちと一緒に楽しめたりすることです。
- 小学生を身近に感じる事がなかったもので、飾り気のない子どもだけど大人と同じような意見を遠慮なく言う姿に、頼もしさを感じ、つぶすことのないように気をつけたいと思っています。
- 子どもたちの笑顔、コミュニケーション。街を歩いている時などに、お母さんに「寺子屋の先生だよ」と挨拶や紹介をしてくれること。

「むずかしさ」を感じる時

- 学習の援助にもう少し力を注ぐべきか週一のわずか1時間程度ならば、楽しい時間を過ごすということに重点をおくべきなのか迷ってしまいます。プリント等課題の内容もそれによって違いがあるように感じられます。
- 子どもたちの対応で、子どもたちの背景(家庭・学校生活・友人関係など)が分からない中、その対応でよかったのかよくなかったのかを判断するのはむずかしい。
- アメとムチというけれど、時にはしかったりビシッとしたりするところを見せないと甘く見られてしまうと感じることもあります。
- 寺子屋に参加せず外で遊んでいる子どもたちもいるのでしょから、来てくれる時間を有効なものにしてあげたいと思う。塾ではないけれど、理解出来てないことに気づいたら手を貸したいと考えている。



2019年度「寺子屋先生」養成講座予定

期	会 場	日 程 (4日間)	受付期間
第1期	生涯学習プラザ	5月29日・6月5・12・19日	3月1日～5月15日
第2期	麻生市民館	6月26日・7月3・10・17日	3月1日～6月12日
第3期	高津市民館	8月28日・9月4・11・18日	7月1日～8月14日
第4期	教育文化会館	9月25日・10月2・9・16日	7月1日～9月11日
第5期	多摩市民館	10月24・31日・11月7・14日	7月1日～10月10日
第6期	幸市民館	11月20・27日・12月4・11日	9月2日～11月6日
第7期	宮前市民館	1月8・15・22・29日	9月2日～12月20日

「寺子屋先生」養成講座の内容(概要)

- ①目標について ②寺子屋事業で行う内容 ③子ども達を取り巻く現在の環境
- ④寺子屋学習教室の流れ・進め方 ⑤寺子屋と学校との関わり ⑥スキルアップこんな時にどう対応する?(学習、生活行動) ⑦寺子屋学習で使う教材
- ⑧寺子屋先生になるには ⑨寺子屋関係者から、実施寺子屋の様子報告
- ⑩学校関係者から見た寺子屋事業(寺子屋事業への期待) ⑪寺子屋見学

◆申込方法

- ①はがき ②ファックス ③電話
- ④ホームページ → 《申込フォームへ》
- ⑤生涯学習プラザ窓口へ直接申し込み

【必要事項】

- (1)第〇期「寺子屋先生養成講座」申込
- (2)名前(ふりがな)・年齢
- (3)郵便番号・住所
- (4)電話番号

※第何期の申込かが分かるように明記

※寺子屋実施校見学日のみ午後開催



▲「寺子屋先生」養成講座

地域の寺子屋事業 <Q & A>

- Q1: 寺子屋先生になるには教員の資格が必要ですか。
A1: 寺子屋先生は子どもの主体的な学習を支援する立場ですので、資格は必要ありません。実際の寺子屋の学習においては、一緒に考えたりサポートしたりすることを大切にして、「学ぶ楽しさを実感する」「自学自習の習慣づけ」等をめざしています。
- Q2: 寺子屋先生の登録方法はどうすればいいですか。
A2: 養成講座の時に配布される「地域の寺子屋事業協力者登録票」に記入して提出するか、電話で教育委員会に連絡をしてください。
- Q3: 無償ですか。
A3: 交通費程度の謝礼をお支払いしています。そのためお住まいの近くの寺子屋を紹介しています。
- Q4: コーディネーターとは、どんな方ですか。
A4: その寺子屋の運営にかかわる活動をします。寺子屋先生の調整や学習支援や体験活動の企画、会計等総合的なコーディネートを行います。



寺
ッ
コ
で
す

「寺子屋先生をめざす方へのメッセージ」

- 子どもと過ごす時間は自分にとっても刺激になり楽しい時間です。難しく考えず、まずは始めていただきたいです。
- はじめは、むずかしいと思いましたが、自分にもできる自信が少しずつついてきました。まわりの寺子屋先生のお世話になりながら楽しくやっています。一緒にやりましょう。



問合せ・申込先

〒211-0064川崎市中原区今井南町28-41 川崎市生涯学習プラザ内(公財)川崎市生涯学習財団事業推進室「寺子屋先生」養成講座 担当
TEL 044-733-6626 FAX 044-733-6697